

桐光会へのお礼メッセージ(2020年度春学期)

#1

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用頂き、誠にありがとうございました。昨年の台風19号の被害により、実家の家が全壊となってしまいました。両親と悩んでいる中で、桐光会応急支援奨学金のお知らせを頂き、申請しました。桐光会の皆様に支えて頂いていることを肝に銘じ、これからも一所懸命に勉学に励みます。この度は、誠にありがとうございました。

地域社会学科 奨学生本人

#2

この度は桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。父子家庭であり、さらに新型コロナウイルスの影響も大きく受けてしまい、経済的にもとても厳しかったのですが、奨学金を給付していただいたことで安心して学業に励むことができました。これからも看護師を目指し精一杯努力してまいります。改めて、桐光会の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

看護学科 奨学生本人

#3

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。母子家庭の為、金銭的に余裕が無い中、昨年母が癌を患ったことで収入が激減してしまい、学費の支払いについて悩んでいたところでした。高校生になった妹もいるため、今回採用していただいたことで、これからの生活の負担を軽減することが出来ました。支えていただいたという自覚を持ち、これからも大学生として勉学に励んでいきたいと思っております。本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#4

この度は、応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。昨年両親が亡くなり、弟妹が未成年ということもあり、経済面で大きな不安を抱えていました。4年生になり実習や国家試験に向けての学習のためアルバイトを積極的に行うこともできず、親戚の方々にもこれ以上負担をかけられず、学納金を納めることが難しい状況にありました。先生に相談したところ桐光会奨学金制度を教えていただき、申請させていただきました。採用していただいたことにより学納金を納めることができました。応援してくれていた両親、ご支援いただいた桐光会の皆様への感謝を忘れずに、国家試験勉強に励み、作業療法士として社会に貢献できるようこれからも努力していききたいと思います。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#5

この度は桐光会修学支援奨学金の奨学生に採用して頂き誠にありがとうございました。母子家庭であり、学費の支払いが困難でありましたが、採用いただき母も心から安堵していました。そして、学業に集中して取り

組める環境を得ることができました。残りの学生生活ではより一層、勉学に励み、国家試験の合格に向けて頑張っていきたいと思います。最後に、ご支援いただいた桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#6

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭で収入が少なく、遠距離通学のためアルバイトのための時間を作ることも厳しかったので、大変助かりました。今回採用して頂いたことで、母も私も経済的にも精神的にも救われました。これからの学生生活を安心して過ごすことができます。支えて頂いていることに感謝の気持ちを忘れず、これからも勉学に励む所存です。桐光会の皆様、この度は本当にありがとうございました。

ビジネス社会学科 奨学生本人

#7

この度は、応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私は母子家庭なのですが、母が入院してしまい経済的に困難な状況になってしまいました。大学に通い続けられるのかとても不安な気持ちがありましたが、今回支援して下さったことにより、母の負担も軽減され、私自身も学業に専念することができます。ご支援して下さった方々に心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#8

この度は桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私は母子家庭で母が一人で家計を支えてくれているため、大学生の私と大学院生の兄の学費の支払いが厳しい状況になっていました。今回、奨学生に採用していただいたことにより、母の負担が軽減され、とても感謝しております。ご支援して下さった桐光会の皆様への御恩は忘れずに、目白大学での残りの学生生活を有意義なものにし、より一層勉学に励みたいと思います。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#9

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございました。私の家は、母子家庭で収入が少なく、私も就活生のためアルバイトも思うように入ることができませんでした。さらに、父からも支援がなく困っていたので大変助かりました。これからも勉学に励むとともに就職活動にも力を注ぎ、日々精進してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

英米語学科 奨学生本人

#10

この度は桐光会奨学生に採用していただき、誠に感謝しております。私は幼い頃から母子家庭で育ち、母の支えのもと、看護師になるために大学生活を送って来ましたが、昨年母が他界し、学業を継続できるか不安でした。しかし、この度の奨学金のご支援のおかげで、現在は不安なく学業に専念することが出来ています。今

後も感謝の気持ちを忘れずに、国家試験の合格を目指して努力し、看護師として社会に貢献できるよう精神して参ります。最期になりますが、桐光会を通して支援して下さった全ての方々に心よりお礼申し上げます。

看護学科 奨学生本人

#11

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。母の病により、今後の生活に不安を募らせておりましたが、採用していただいたことで負担が軽減され、安心して勉学に励むことができます。頂きました奨学金が無駄にならぬよう、より一層精進してまいります。

心理カウンセリング学科 奨学生本人